



2022.9 Vol.40

GITeC NEWS

GITeC 岐阜県産業技術総合センター
Gifu Prefectural Industrial Technology Center

受講者募集

「複合材料」課程

岐阜県産業技術総合センターでは、次世代の技術者を育成することを目的に、「複合材料」課程を下記のとおり開催します。今回は、ひずみゲージに関する座学と貼り付け実習、実際に本研修で成形した試験片を用いた強度・ひずみ測定および解析方法までの研修内容です。近年利用が増加している熱可塑性 CFRP を材料に用い、成形、加工、評価実習を通じて、技術の習得を目指します。この機会に是非ご参加くださいようご案内いたします。

- 日 程 令和4年10月12日(水)、13日(木)の2日間 9:00~17:00
- 内 容 ひずみゲージに関する座学と実習(講師: ㈱共和電業)
CFRP 成形実習(講師: 岐阜県産業技術総合センター職員)
CFRP 切断実習(講師: 岐阜県産業技術総合センター職員)
CFRP 評価実習(講師: ㈱共和電業、岐阜県産業技術総合センター職員)
CFRP 製品開発に関する機器を見学(説明: 岐阜県産業技術総合センター職員)
- 研修会場 岐阜県産業技術総合センター 技術開発本部棟4階 411研修室他(定員8名)
- 申込方法 受講申込書に必要事項を記入の上FAX(0575-24-6976)、郵送または次のメールアドレスにご送信ください。メール宛先: seminar00@gitec.rd.pref.gifu.jp
- 申込締切 令和4年9月28日(水) 必着
- 受講料 2,680円/人 (※詳細は当所HPをご覧ください。)

受講者募集

シーケンス制御課程

県内の事業者及び県内の事業所に勤務する従業員の方々に、専門的技術に関する基礎知識を習得していただき、技術力、開発力の向上のお役に立つことを目的とした「次世代企業技術者育成 事業 専門技術研修」を実施しています。その一環として、生産設備などの自動制御に広く利用されている「シーケンス制御プログラミング」を修得する研修を企画いたしました。この機会を是非、貴社の人材育成の場としてご活用ください。

- 日 程 1回目: 令和4年11月16日(水) 9:00~17:00
2回目: 令和4年11月18日(金) 9:00~17:00 ※各回とも同じ内容です。
- 内 容 三菱電機製 PLC(GX Works2)を使用し、ラダー図の読み書き演習を通じてシーケンス制御プログラミングの手順と考え方を修得します。
(講師: 岐阜県産業技術総合センター職員)
- 研修会場 岐阜県産業技術総合センター 技術開発本部棟4階 研修室(定員12名)
- 申込方法 受講申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、メールまたはファックスでお申し込みください。メール宛先: seminar_n00@gitec.rd.pref.gifu.jp FAX: 0575-24-6976
- 申込締切 令和4年10月7日(金)
- 受講料 1,490円/人 (※詳細は当所HPをご覧ください。)

受講者募集 SOLIDWORKSを使用した3次元CAD、CAE操作体験セミナー

先端的な機器活用などを通じて技術力、開発力の向上を目的とした「次世代企業技術者育成事業分野横断応用研修」を実施しています。初心者の方を対象とした3次元CAD、CAE（構造解析・熱流体解析）の操作体験セミナーを企画しました。SOLIDWORKSを使用して、講師の指導のもとPC一人1台の環境で実習していただけます。また、当日はクラウド版の解説もあります。

- 日程 令和4年10月13日（木）9：30～16：50
- 内容 SOLIDWORKSシリーズを用いた、3次元CAD、CAE（構造解析・熱流体解析）をPC一人1台で実習していただけます。（初心者の方を対象）
（講師：株式会社TEK（SOLIDWORKS認定代理店））
- 研修会場 岐阜県産業技術総合センター A棟2階 多目的ホール（定員10名）
- 申込方法 受講申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、メールまたはファックスでお申し込みください。メール宛先: seminar_n01@gitec.rd.pref.gifu.jp FAX: 0575-24-6976
- 申込締切 令和4年9月30日（金）17時必着
- 受講料 無料（※詳細は当所HPをご覧ください。）

設備紹介 小幅度ピアサンプル織機および横編試験機

小幅度ピアサンプル織機は、炭素繊維複合材（CFRP）用の基材となる炭素繊維織物が作製できます。少ない原材料で製織することが可能で、様々な種類を試織することができます。

横編み試験機は、ニットウェアを一着まるごと立体的に編み上げることができます。そのため裁断や縫製といった後工程が不要となり、労力や時間の削減が図れるほか、縫製に高度なスキルを要する立体成型、あるいは縫製が不可能な複雑なアイテムなどまったく新しいニット作製が可能になっています。

① 小幅度ピアサンプル織機



メーカー	株式会社トヨシマビジネスシステム
型式	織華 TNY101A-20T
主な仕様	織物の幅：20インチ 回転数：20回転/分 開口装置：ドビー方式 （最大26フレーム）

② 横編み試験機



メーカー	株式会社島精機製作所
型式	SWG091N ₂
主な仕様	ゲージ：7G、15G（各1台） 編み幅：可変方式。最大90cm